

令和5年度 函館英語英文学会研究発表会プログラム

日時：令和5年11月11日（土） 13:30-17:05

会場：北海道教育大学函館校 第15講義室（オンライン（Zoom）併用）

共催：日本英文学会北海道支部

後援：北海道教育大学

開会の辞・総会（13:30-13:45）

研究発表 第1部（13:55-15:10）

1. [共同発表] 地域の英語教育の課題と現状調査

—— オールイングリッシュの授業・ICT機器の発達 ——

佐々木 昌太郎（北海道教育大学函館校）

佐藤 咲里（北海道教育大学函館校2年）

高橋 唯人（北海道教育大学函館校2年）

佐藤 蒼太（北海道教育大学函館校2年）

塚原 来未（北海道教育大学函館校2年）

2. ポストコロナ時代において協同学習が中学校英語学習者に与える影響

—— 動機づけの視点から ——

外崎 美保（函館市立五稜郭中学校）

3. 現実性概念からの受動態の知覚動詞文分析

石川 博基（秋田市立御所野学院高等学校）

< 休憩 >

研究発表 第2部（15:20-17:00）

4. 英語教師向け「相談型」ICT活用講座 実践報告

三浦 隆行（東北大学）

5. 英文法指導における動名詞と現在分詞の二分法の妥当性について

佐々木 昌太郎（北海道教育大学函館校）

6. 間違い探しタスクのパフォーマンス・データから見えてくる言語的特徴

—— ネイティブスピーカーの発話から ——

白田 悦之（函館工業高等専門学校）

7. 英語二重課題取組時の視線追跡から導く自律学習支援——パイロット研究（2）

奥崎 真理子（函館工業高等専門学校）

閉会の辞（17:00-17:05）